オザキガス機器は業務用ですから、一般家庭ではご使用にならないで下さい。

⚠ オザキガス機器を安全にご使用いただくために、正しい設置・使用が必要になりますので、下記内容をご確認下さい。
正しい設置・使用がされていないと、一酸化炭素中毒や火災などの重大な事故、火傷や怪我などの事故及び機器の故障の原因となります。

⚠ ガス機器をご使用の際は、使用すると同時に必ず換気扇などの換気設備を運転させて、十分な換気を行なって下さい。

⚠ オザキガス機器の操作及び取扱いは「取扱説明書」をよくお読み下さい。

1. ご購入のご案内

- 都市ガス13A、LPガス用を製造しておりますので、ご下命の際はお使いになるガス種、カロリーをはっきりとご指定下さい。
- 現場納入の際は、現場のガス工事、その他付帯工事とにらみ合わせて、前もってお打ち合わせ下さい。

2. 設置上のご注意

- 建築基準法、消防法、火災予防条例などに従って設置して下さい。
- 機器の周囲、機器上方の周囲、床面、天井は不燃構造として下さい。
- 設置及び工事は「工事説明書」を確認して下さい。
- 機器は給気口、排気口が充分とれる換気設備がある場所で排気フードの下に設置して下さい。又、油脂分を含む蒸気を発生する機器には、排気フードにグリス除去装置を設けて下さい。
- 機器に、大量に水が掛かる場所、腐食性ガス（アンモニア、塩素、エアゾールなど）のあるところや、ほこりの立ちやすい場所には設置しないで下さい。
- 可燃物からの離隔距離、フードの設置などは注意銘板や「業務用ガス機器の設置基準及び実務指針」（財団法人 日本ガス機器検査協会）に従って下さい。

3. 使用上、特にご注意いただきたいこと

- 機器は、都市ガス13A、LPガスそれぞれ専用に調整されていますので、使用の際ガスの種類と機器の銘板とを確認して下さい。使用されるガスの種類と銘板に表示されているガスの種類が同一ならば使用できます。同一でない場合は使用できません。
- 電気を使用する機器は、銘板に表示された電源・周波数で使用して下さい。同一でない場合は使用できません。
- 機器や部品を分解・改造しないで下さい。又、市販されている部品など、機器の付属品以外の部品は使用しないで下さい。機器の性能を著しく低下させます。
- ガスを燃やすときは、たくさんの新鮮な空気を必要としますので、機器を使用すると同時に必ず換気設備を運転させて下さい。
- ガス臭いと気付いたときは、すぐに機器の使用をやめ、ガスの元栓を閉めて下さい。
- 機器を使用するときは、完全に点火していること、消火時は器具栓が閉じられていることを必ず確認して下さい。又、火をつけたままその場を離れないで下さい。特に、揚げ物など油を大量に使用する調理をしているときなど、油が加熱されて高温になり、自然発火します。離れる場合は、バーナの火を消し、調理を中止して下さい。

4. 保守点検のお願い

- 事故を未然に防ぐために、長期間の使用では保守点検や部品の交換をお願いいたします。長期間にわたっての使用により、ほこりや油などが付着して詰まったり、付着した油などが過熱した場合、機器の性能が低下し、重大な事故となります。又、部品やシール材が経年変化で劣化した場合、気密性が低下し、ガスが漏れる事故となります。
- 部品の取り替えなど、アフターサービスにつきましては、お買い上げいただいたお店へご連絡下されば、即刻お伺いいたします。

＊ このカタログに掲載の仕様及び外観を品質向上のため予告なく変更することがあります。